

試合番号 : 281		試合会場 : 大田区総合体育館				観客数 : 3,182						
開始時間 : 12:00		終了時間 : 14:33		試合時間 : 02:33		主審 : 林 淳一		副審 : 村中 伸				
ウルフドッグス名古屋		通算	0 勝	1 敗	22	第1セット	25	東レアローズ		通算	1 勝	0 敗
ポイント :		-		-		-		ポイント :		-		
監督コメント	今日の試合はWD名古屋がベストメンバーを揃えない状態ではありましたが、粘りと強いサーブでかなり厳しい戦いになりました。その中でも選手達がしっかりと声をかけあって修正できたことがフルセット勝利につながりました。明日のセミアイナルも厳しい戦いになると思いますが、コンディションを整えて臨んで参ります。本日はたくさんの方の応援ありがとうございました。											
	第1セット、米山のサーブから高橋のブロックを含む3連続得点をあげ、東レアローズが1歩リードして中盤へ。追いかけるウルフドッグス名古屋は2枚替で入ったルーキー水町が若さ溢れるプレーでチームを盛り上げ、椿山のスパイクで同点に追いつく。しかし、ミスが出てしまったWD名古屋の隙を東しは見逃さず、バダルのブロックでセットを先取した。											
	第2セット、両チームブレイクポイントの取り合いとなり、流れが行ったり来たりする。東しの酒井、米山に連続ブロックが飛び出せば、WD名古屋は傳田、王がブロックを決め返す。そして東レ・バダルとWD名古屋、高梨、水町のスパイクの打ち合いとなり、デュースへともつれるがWD名古屋の水町がサーブで崩し、高橋が押し込みWD名古屋がセットをタイに戻した。											
	第3セット、東しはこのセットから小澤をスタメンとして起用、スパイクにサーブと活躍をみせる。21-16、このセット最大の5点差がひらき東し優勢で終盤へ。WD名古屋の山崎はサーバーとして交代で入り、2連続サーブミスでこれを上回る見えない役目を全うした。水町のブロックで東しの背中が見えたが、やはりバダルを止めきれず東しが逃げ切った。											
	第4セット、両チーム1点への執念が強く白熱したラリーが展開する。東リードで中盤に差し掛かったところで、WD名古屋の高梨のサーブから6連続ポイントが生まれ、一気に逆転する。最後は相手のタッチネットを見逃さず、チャレンジを成功させファイナルセットへ繋げた。											
勝負の第5セット、先行した東しは東しだった。富田は安定した守備から軟攻織り交ぜたスパイクで翻弄、酒井の連続ブロックで得点する。諦めないWD名古屋は山崎、傳田のブロック、椿山の速いテンポのスパイクで反撃。しかし、序盤のリードを守り、最後は大黒柱のバダルが決め、東しが明日のセミアイナルへ進んだ。												

試合番号 : 282		試合会場 : 大田区総合体育館				観客数 : 3,182						
開始時間 : 15:20		終了時間 : 17:23		試合時間 : 02:03		主審 : 戸川 太輔		副審 : 原 啓之				
JTサンダーズ広島		通算	1 勝	0 敗	25	第1セット	21	日本製鉄堺プレイザーズ		通算	0 勝	1 敗
ポイント :		-		-		-		ポイント :		-		
監督コメント	今日の試合を振り返ると、結果的にも内容的にも悔しい戦いとなりました。ただチームとしてはやってきたことを出し切れた部分も多くあったことでチームの成長を感じることができました。また来週の試合が残っているので最後まで戦い抜きます。たくさんの方の応援ありがとうございました。											
	第1セット、JTサンダーズ広島は三輪のブロックではじまり、新井のアタック、安永のブロックで一歩抜け出す。日本製鉄堺プレイザーズもバーノンのブロック、サーブで逆転する。その後も互いにサーブで攻めあい終盤を迎える。JT広島はラッセルが力強いサーブで攻め、最後もサーブミスでセットを先取する。											
	第2セット、JT広島は江のサーブで先行するが、日鉄堺BZも高野のサーブ、山口のブロック、サーブで追いつく。その後はJT広島は唐川、日鉄堺BZは迫田、森を中心にレシーブをあげて攻撃につなげ、点差がつかないままデュースに入る。日鉄堺BZはバーノンのアタック、迫田のサーブミスでセットを取り返す。											
	第3セット、日鉄堺BZは高野の狙いを定めたサーブでリードする。対するJT広島は新井のアタックで点差を縮める。日鉄堺BZは山口、JT広島は新井がサーブで攻める。中盤に日鉄堺BZは高野のアタックとブロックで優位にゲームを進めていたが、終盤、JT広島は三輪のブロック、江のサーブミスで逆転すると、最後はラッセルのサーブで相手を崩し、代わって入った坂下がブロック、アタックの連続得点をあげて、セットを取る。											
	第4セット、日鉄堺BZは高野、山口のサーブで相手を崩しリードする。JT広島は前田、新井のサーブで点差をつめる。すぐに、日鉄堺BZは出未田のサーブの場面で高野が2本ブロックを決め突き放す。しかし、JT広島は江のサーブで相手を崩し、唐川を中心にボールをつなぎ6連続得点で逆転する。後のない日鉄堺BZは竹元のブロック、迫田のアタックで同点にする。しかし、JT広島は力を緩めずラッセル、坂下のアタックで攻め続け勝利しセミアイナルに駒を進めた。											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
通算		- 勝	- 敗	-		-		-			
ポイント :		-		-		-		-			
監督コメント											
要約レポート											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
通算		- 勝	- 敗	-		-		-			
ポイント :		-		-		-		-			
監督コメント											
要約レポート											